

顔認証システム導入セット 導入事例

ネクストウェア株式会社様

セキュリティ強化と社員の利便性向上のため、
顔認証システムを活用した入退室管理を開始



ネクストウェア株式会社
執行役員
情報システム室
室長

太田垣 博嗣 氏



ネクストウェア株式会社
情報システム室
サブグループリーダー

真谷 洋輔 氏

事例のポイント

課題背景

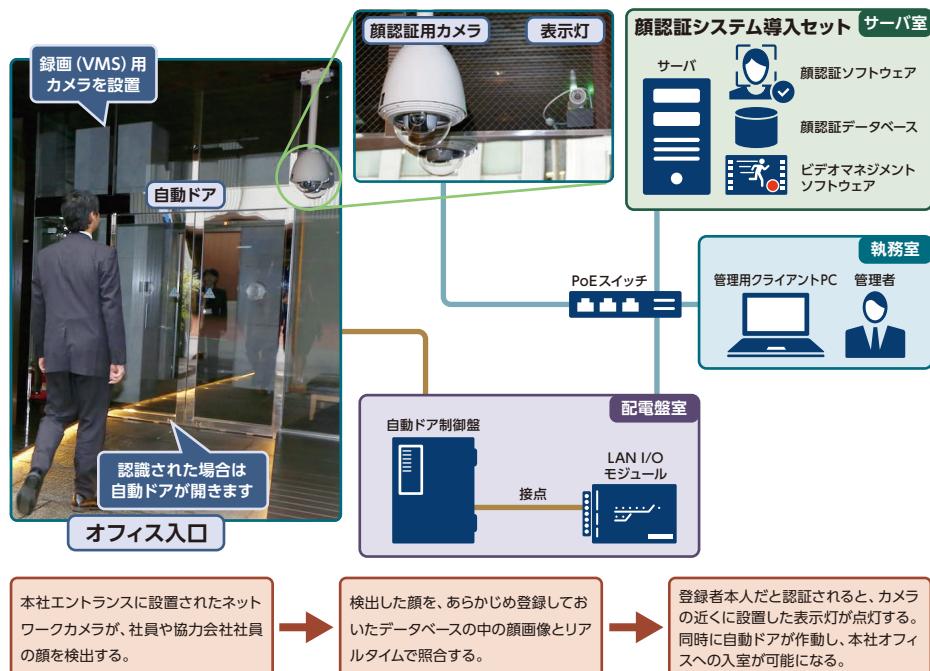
- ICカードは、“貸し借り”によりなりすましが可能。セキュリティ対策の手段として限界があった
- ICカードの申請手続きや発行・回収・紛失対応に煩雑な工数やコストがかかっていた

成 果

- セキュリティ強化**
唯一無二の「顔」による本人特定で、なりすましを困難に
- 利便性向上**
両手がふさがっていても、顔をかざすだけでドアが開錠され、社員の利便性も向上
- 工数・コスト削減**
ICカードの申請・管理にかかる工数や紛失時の再発行コストが不要に

導入ソリューション

●システム構成図



社名: ネクストウェアグループ(ネクストウェア株式会社)
所在地: 大阪府大阪市中央区北久宝寺町4-3-11
ネクストウェアビル

設立: 1990年6月

代表取締役: 豊田 崇克

売上高: 29億6200円(連結業績2015年度)

従業員数: 253名(連結子会社を含む: 2016年3月末現在)

事業内容: コンピューターのシステム設計及びソフトウェア開発業務/コンピューター及びその周辺機器の販売・売買及び輸出入/コンピューターシステムの運用管理及び操作支援/コンピューターシステムに関するコンサルティング/経営に関するコンサルティング/各種催事の企画及び運営請負

URL: <http://www.nextware.co.jp/>



導入前の背景や課題

ICカード管理の煩雑さを軽減し、セキュリティ対策強化にもつながるしくみを検討していた

ネクストウェアグループ様は、企業や官公庁向けのシステムコンサルティング、設計・開発、保守運用までを一貫して行っているシステムインテグレーターです。グループの中核企業であるネクストウェア様では、社員と協力会社のエンジニアを対象に、ICカードを用いた入退室管理を行っていました。

「開発案件ごとに協力会社用のICカードを発行し、プロジェクトが終了した時点で回収していました。しかし、数ヶ月後には新たな案件で、同じエンジニアが再び開発パートナーとして加わってくださる場合もあります。その場合は改めてICカード発

行の手続きを行う必要があります。したがって管理部門には、カードの申請手続きや回収に煩雑な工数がかかっていたのです」。ネクストウェア株式会社執行役員 情報システム室 室長 太田垣博嗣氏は当時の状況をこのように説明します。

大手製造業や医療機関、ケーブルテレビ業界など、公共性が高い分野の開発を数多く手掛ける同社にとって、ICカードによるセキュリティ対策が万全ではないことも当時の課題でした。

「ICカードは、いまでもなく“貸し借り”ができますから、不正が起こる可能性はゼロではなく、セキュリティ対策の手段としては限界があります。かといって、一般オフィスへの入退室管理を指紋認証で実施するというのも違和感がありました。

そこで、最適な手段は、なりすましを困難にしつつ簡便に認証することができる顔認証だという考えに行き着いたのです」(太田垣氏)

顔認証のシステムは当時、「企業にとって導入のハードが高いソリューションだった」と、太田垣氏は振り返ります。しかし、「近年になってNECグループが、コンサートやスポーツ会場での入場管理などに顔認証システムを提供している事例を発表されており、実用化のレベルになってきたという印象を持ちました。また、NECでは顔認証システムに必要なサーバやソフトウェア等をセットで提供しており、はじめて顔認証システムを扱うにはちょうど良いと感じました。このような経緯を経て、まず大阪本社で試験的に導入することを決めました」(太田垣氏)

選択のポイント

設置環境の特性を踏まえて、使い勝手や精度を良くするための相談ができるベンダがNECだった

顔認証システムの導入に際して、ネクストウェア様では複数ベンダの製品を比較検討しています。「大阪本社のエントランスは半分が屋外という環境です。昼間は走行中の車両などを介して太陽光が入ってきますし、夜間はたいへん暗くなります。こうし

た環境で顔認証システムを安定して運用するには、当社とベンダとの密な意思疎通が大切だと考えました。たとえば、あるベンダの製品は、顔認証の機能をAPIで提供し、利用料を請求する方式でした。したがって当社のエンジニアと議論できる余地はなく、導入しにくいと感じました。しかしNECは、われわれ導入企業の環境に合わせて、使い勝手や精度をより良くするための相談ができるベンダ

だったのです」(太田垣氏)

このような理由から、同社はNECの「顔認証システム導入セット」を選定。また、NECでは、顔認証ソフトウェアおよびカメラのパラメータ設定のトレーニングも実施。ネクストウェア様の設置環境を調査した上で、サポートを行っています。また、認証スピードの速さも高く評価されました。

導入後の成果

セキュリティを高めながら、利便性の高い入退室管理のしくみを実現

ネクストウェア様は社員と協力会社エンジニア約50名の顔画像を登録し、本セットによる入退室管理を開始しています。今後は対象者を拡大し、100名規模の入退室を管理していく考えです。「以前は、雨の日に靴を片手で持ち、傘を差した状態でICカードをかざす必要があったのですが、このシステムによって両手がふさがっていても、カメラに顔をかざすだけでドアが素早く開錠されます。社員や協力会社のエンジニアがストレスなく出入りできるようになり、セキュリティを高めながらも利便性の高いしくみとして運用できています。また、ICカードの申請・管理にかかるコストや紛失時の再発行

コストも不要になりました。もうICカードには戻れないですね」(太田垣氏)

本セットの導入・設定のトレーニングを受講した、同社情報システム室の真谷洋輔氏は、次のように感想を述べます。「講習内容は、ネットワークカメラやシステムを使いながら進められ、とても理解しやすいものでした。細部まで行き届いたマニュアルも準備されています。納品された時にあらかじめパラメータの初期設定がされており、後はマニュアル通りに進められることがわかり、安心でした。社内では、午後から作業を開始したのですが、その日の夕刻には稼働を開始することができました」

なお、同社は防犯対策として、本製品のオプションであるVMS(ビデオマネジメントシステム)を導入しています。「モーション検知機能によって、カメラ

が何らかの動きを察知した時にのみ自動で録画できますし、いつ誰が入退場したかという記録を映像と紐づけて残せるというメリットは大きいですね」と、太田垣氏は語ります。

ネクストウェア様ではこの顔認証システムを、グループ企業が手掛けるさまざまなITサービスと組み合わせて展開していく構想も持っています。「まず社内でセキュアな運用を実証することで、お客様企業へも自信を持ってご提供できると考えています。NECとわれわれの技術で新たなビジネスを進めていきたいです」(太田垣氏)

ネクストウェアグループ様の保有する技術的な強みと、NECの高度な顔認証技術との融合で、夢のあるITのしくみが、近い将来実現することが期待されます。

*本製品によりカメラ撮影した、特定の個人を識別できる画像データは個人情報に該当します。プライバシーに配慮するとともに、各種法令、規則、ガイドライン等に沿ってご利用ください。

お問い合わせは、下記へ

NEC Express5800 サーバ・ワークステーション情報サイト [ExpressPortal](http://jpn.nec.com/express/)

<http://jpn.nec.com/express/>

顔認証システム導入セット 製品ページ

<http://jpn.nec.com/pcserver/solution/faceset/index.html>

Express5800シリーズ及び、顔認証システム導入セットに関するお問い合わせ

ファーストコンタクトセンター TEL: 03 (3455) 5800

【受付時間】9:00～12:00 13:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・NEC所定の休日を除く)

●本カタログに記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

●このカタログの内容は改良のため予告なしに仕様・デザインを変更することがありますのでご了承ください。

●本製品の輸出(非居住者への役務提供等を含む)に際しては、外国為替及び国外貿易法等、関連する輸出管理法令等をご確認の上、必要な手続きをお取りください。ご不明な場合、または輸出許可等申請手続きにあたり資料等が必要な場合には、お買上げの販売店またはお近くの弊社営業拠点にご相談ください。



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。



環境にやさしい植物油インキ
を使用しています。